

観光料飲部会長報告

1. 会議名 第1回観光料飲部会総会（オープン部会）
2. 日時 2022年9月20日（火）15：00～16：40
3. 場所 秋田商工会議所 7階 ホール80
4. 出席者 46名（当部会員22名）
5. 内容（1）懇談

テーマ 外から見た秋田の魅力と可能性

ゲスト 秋田県観光文化スポーツ部

観光戦略課	政策監	杉田	勉	氏
観光振興課		渡邊	恭子	氏
交通政策課		飯澤	美憂	氏
食のあきた推進課		田山	千穂	氏

（2）協議 ・ 2号議員選任のための選考委員選任について

－選考委員会－

・ 選考委員会の結果報告

(1) 秋田県観光振興ビジョン

観光戦略課 政策監 杉田 勉 氏

≪趣 旨≫ 本県観光が抱える課題を克服し「観光で稼ぐ」

- 課題 1 県外客の観光消費額単価が東北 6 県において最下位
⇒地元にお金落ちる・旅行者に消費を促す仕組みづくりの検討
- 課題 2 宿泊・飲食サービス業は他産業に比べて労働生産性が低い
⇒デジタル技術の導入等による業務効率化でコスト削減
- 課題 3 繁忙期と閑散期との宿泊者数の季節変動が大きい
⇒冬季観光をてこ入れすることで観光消費額の拡大と安定的な雇用確保

(2) 外から見た秋田の魅力と可能性① 渡邊 恭子 氏 (派遣元JAL)

- ≪魅力 1≫ 秋田の“普通” = 都会の“非日常”
秋田県民にとっての普通 (=コンテンツ) は実は珍しいものばかり!
- ≪魅力 2≫ あたたかい県民性
「奥ゆかしく、シャイで控えめ」と言われるが実はあたたかい県民性!
- ≪魅力 3≫ 食が豊かで美味しい
飲食店のクオリティが高く、新鮮な食材が手頃な価格で売られている
- ≪可能性≫ 観光地に“食”を加えることで滞在時間が増え、旅行者の満足度向上と観光消費額の拡大へと繋がる!

(3) 外から見た秋田の魅力と可能性② 飯澤 美憂 氏 (派遣元ANA)

- 「魅力1」 **秋田内陸線「鉄の3兄弟（秋田マタギ号、笑EMI、秋田縄文号）」**
こだわりの内装は幅広い世代（SNS世代～年配者）から支持を得る
- 「魅力2」 **由利高原鉄道**
季節に合わせたイベント列車や木のぬくもり溢れる鳥海おもちゃ列車は子ども連れ世帯から支持を得る
- 「可能性」 **羽田空港定期便が東北6県の空港の中で最も多い秋田空港は、県外や海外から旅行者を呼び込む可能性を秘めている！**

(4) 外から見た秋田の魅力と可能性③ 田山 千穂 氏 (派遣元JAL)

- 「魅力」 **人**
親しい人や身近な人への愛情や思いやりの気持ちは強く、横の繋がりを大切に考えている
- 「可能性」 **秋田県観光という共通テーマに対するブランディングを強化することで「目的」「テーマ性」のある旅の創出へと繋がる！**
また、秋田の魅力は「人」であり、事業者の皆さまが「人財」を大切に育てることで秋田県観光の可能性が広がる！

(5) 質疑応答

Q.秋田の冬季（12～3月）における観光の魅力とは？

A.雪があるだけで新鮮に感じる。昨年の冬に農家民宿を訪れた際は、広大な原野に雪があるだけで楽しいと思った。**秋田の人が雪の中で暮らしている“普通のこと”が観光素材（魅力）になる。**また、秋田は夏と冬に祭りが集中しているので、**冬の祭り巡り**も面白い。**ネックとなる交通アクセスを解消することでPRできる。**

渡邊恭子氏（派遣元JAL）

協議 2号議員選任のための選考委員選任について

議員改選に伴う2号議員選任のための選考委員の選任について協議し、選考委員7名を選任し、選考委員会を開催した結果、次の4社を当部会からの2号議員に内定した。

- ・ **(公財)秋田観光コンベンション協会**
- ・ **秋田ステーションビル(株)**
- ・ **(株)水屋光琳**
- ・ **(株)ユーランドホテル八橋**

以上4社